

「食の安全・安心」についてのアンケート結果

県民の皆さんが食の安全・安心に関して、日ごろ感じておられることをお聞きし、今後の県政（滋賀県食品衛生監視指導計画など）に反映するため、アンケート調査を実施しました。

なお、このアンケートは、県民の皆様の意識の推移も確認しておりますので、平成17年度より継続しています。

★ 実施時期：平成30年6月

★ 対象者：県政モニター 398人

★ 回答数：347人（回収率 87.2%）

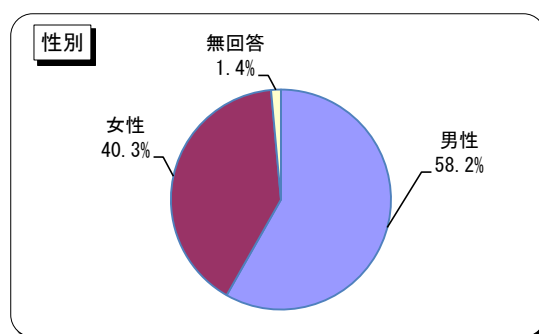
（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

★ 担当課：健康福祉医療部 生活衛生課

【属性】

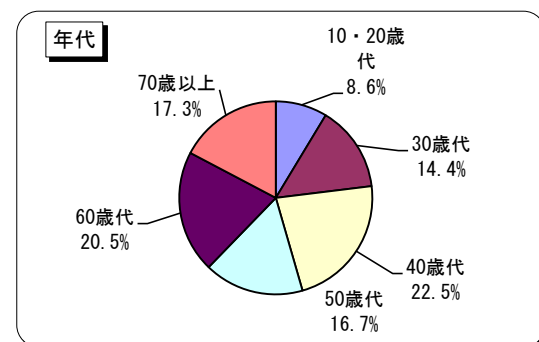
◆性別

項目	人数(人)	割合
男性	202	58.2%
女性	140	40.3%
無回答	5	1.4%
合計	347	100.0%



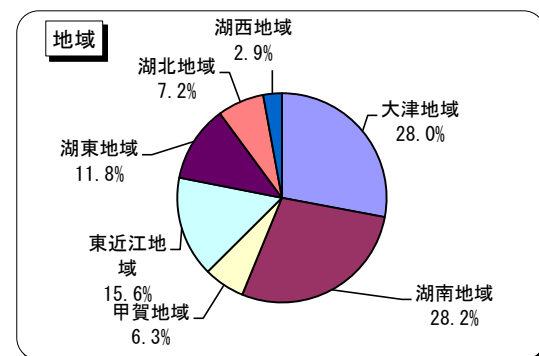
◆年代

項目	人数(人)	割合
10・20歳代	30	8.6%
30歳代	50	14.4%
40歳代	78	22.5%
50歳代	58	16.7%
60歳代	71	20.5%
70歳以上	60	17.3%
合計	347	100.0%



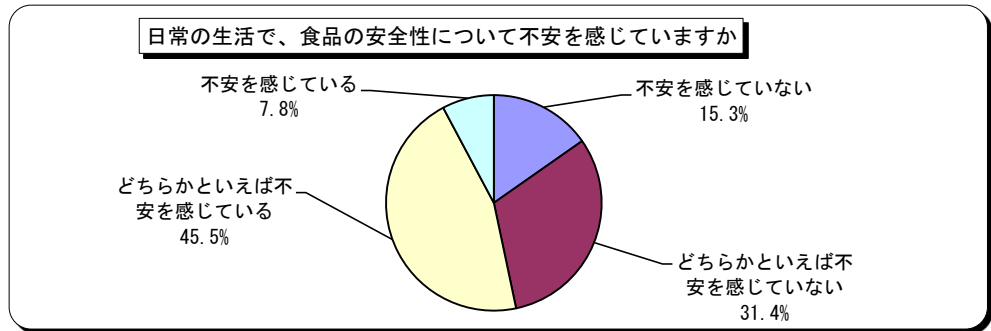
◆地域

項目	人数(人)	割合
大津地域	97	28.0%
湖南地域	98	28.2%
甲賀地域	22	6.3%
東近江地域	54	15.6%
湖東地域	41	11.8%
湖北地域	25	7.2%
湖西地域	10	2.9%
合計	347	100.0%



問1 日常生活で、食品の安全性について不安を感じていますか？（回答チェックは1つだけ。n=347）

項目	人数(人)	割合
不安を感じていない	53	15.3%
どちらかといえば不安を感じていない	109	31.4%
どちらかといえば不安を感じている	158	45.5%
不安を感じている	27	7.8%
合計	347	100.0%



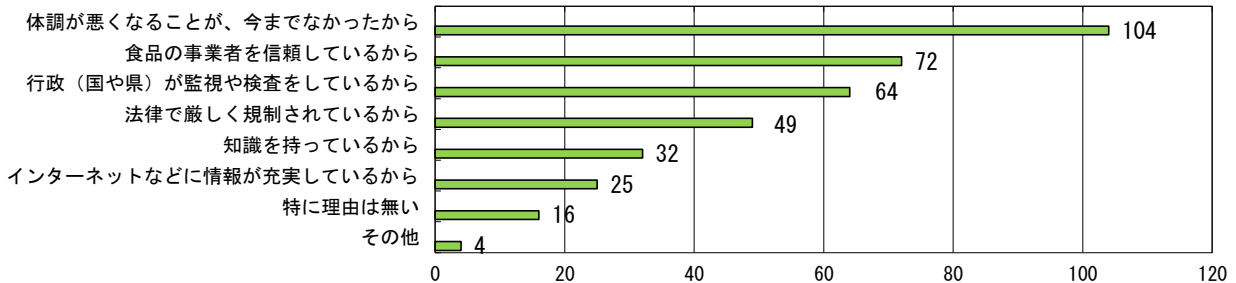
【問1で「1. 不安を感じていない」または「2. どちらかといえば不安を感じていない」と回答された方にお尋ねします。】

問2 食品の安全性について、あまり不安を感じていない理由は何ですか？（回答チェックはいくつでも可。n=162）

項目	人数(人)	割合
体調が悪くなることが、今までなかったから	104	64.2%
食品の事業者を信頼しているから	72	44.4%
行政（国や県）が監視や検査をしているから	64	39.5%
法律で厳しく規制されているから	49	30.2%
知識を持っているから	32	19.8%
インターネットなどに情報が充実しているから	25	15.4%
特に理由は無い	16	9.9%
その他	4	2.5%

食品の安全性について、あまり不安を感じていない理由は何ですか

人数(人)



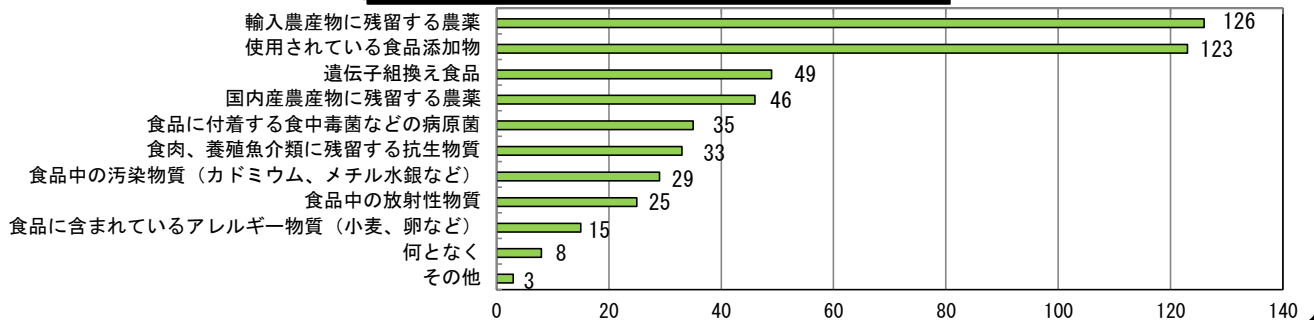
【問1で「3. どちらかといえば不安を感じている」または「4. 不安を感じている」と回答された方にお尋ねします。】

問3 食品に対して特に不安を感じているのは、次のどれですか？（回答チェックは3つまで。n=185）

項目	人数(人)	割合
輸入農産物に残留する農薬	126	68.1%
使用されている食品添加物	123	66.5%
遺伝子組換え食品	49	26.5%
国内産農産物に残留する農薬	46	24.9%
食品に付着する食中毒菌などの病原菌	35	18.9%
食肉、養殖魚介類に残留する抗生物質	33	17.8%
食品中の汚染物質（カドミウム、メチル水銀など）	29	15.7%
食品中の放射性物質	25	13.5%
食品に含まれているアレルギー物質（小麦、卵など）	15	8.1%
何となく	8	4.3%
その他	3	1.6%

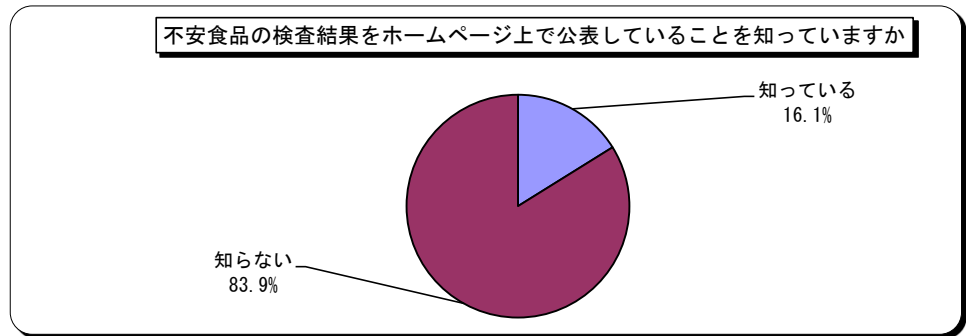
食品に対して特に不安を感じているのは、次のどれですか

人数(人)



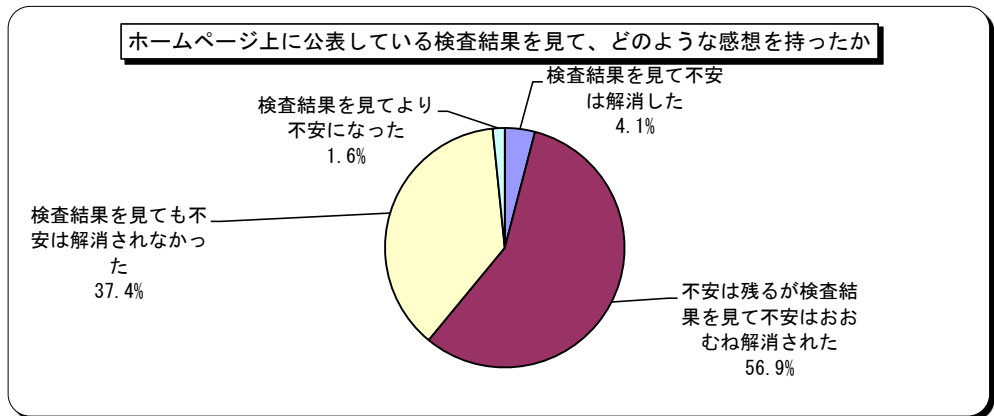
問4 滋賀県では、平成26年度から県政モニターアンケート結果を参考に、「不安を感じている」と回答された割合の高い食品を選んで検査を実施し、その結果をホームページ上に公表しています。このことを知っていますか。(回答チェックは1つだけ。n=347)

項目	人数(人)	割合
知っている	56	16.1%
知らない	291	83.9%
合計	347	100.0%



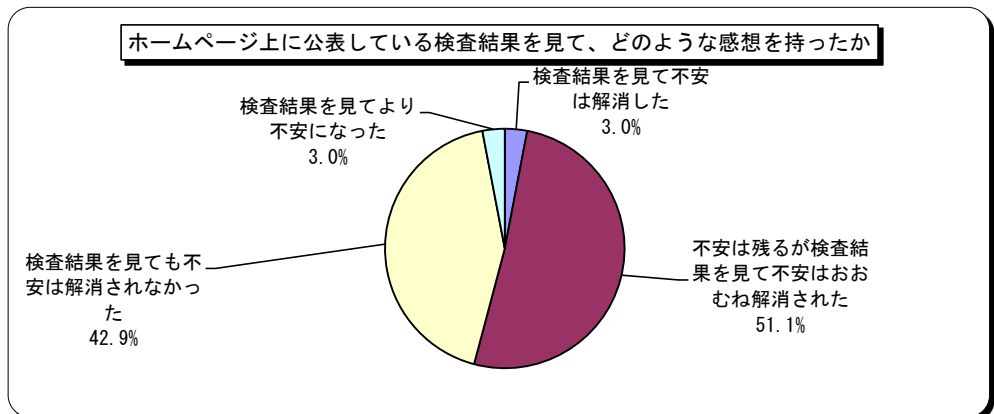
問5 ホームページ上に公表している食品の検査結果をご覧になって、どのような感想を持たれましたか。
【問3で、「3. 使用されている食品添加物」を選ばれた方にお尋ねします。(回答チェックは1つだけ。n=123)】

項目	人数(人)	割合
検査結果を見て不安は解消した	5	4.1%
不安は残るが検査結果を見て不安はおおむね解消された	70	56.9%
検査結果を見ても不安は解消されなかった	46	37.4%
検査結果を見てより不安になった	2	1.6%
合計	123	100.0%



【問3で、「4. 国内産農産物に残留する農薬」「5. 輸入農産物に残留する農薬」を選ばれた方にお尋ねします。
(回答チェックは1つだけ。n=172)】

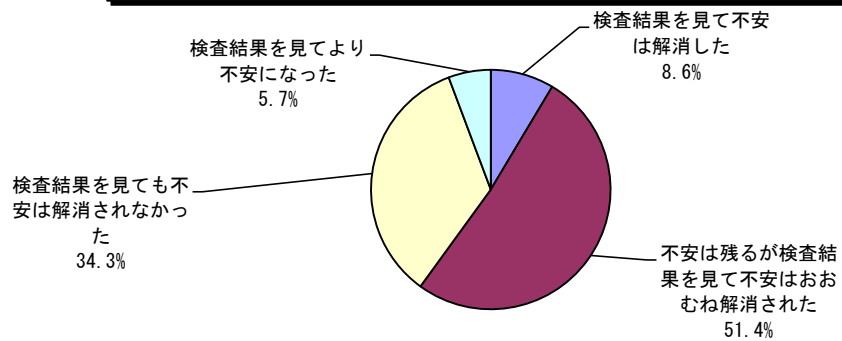
項目	人数(人)	割合
検査結果を見て不安は解消した	4	3.0%
不安は残るが検査結果を見て不安はおおむね解消された	68	51.1%
検査結果を見ても不安は解消されなかった	57	42.9%
検査結果を見てより不安になった	4	3.0%
合計	133	100.0%



【問3で「6. 食品に付着する食中毒菌などの病原菌」選んだ方にお尋ねします。(回答チェックは1つだけ。 n=35)】

項目	人数(人)	割合
検査結果を見て不安は解消した	3	8.6%
不安は残るが検査結果を見て不安はおおむね解消された	18	51.4%
検査結果を見て不安は解消されなかった	12	34.3%
検査結果を見てより不安になった	2	5.7%
合計	35	100.0%

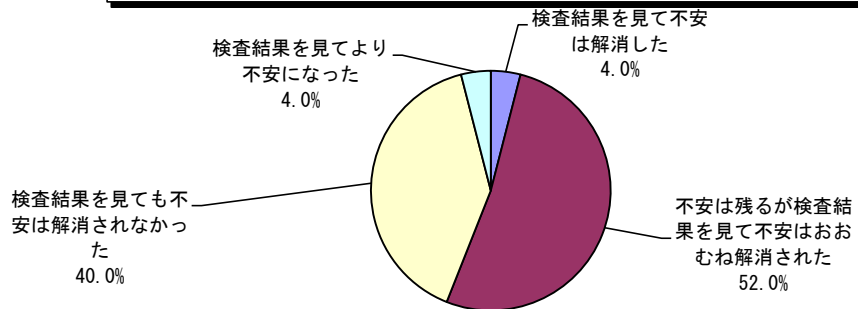
ホームページ上に公表している検査結果を見て、どのような感想を持ったか



【問3で「8. 食品中の放射性物質」を選ばれた方にお尋ねします。(回答チェックは1つだけ。 n=25)】

項目	人数(人)	割合
検査結果を見て不安は解消した	1	4.0%
不安は残るが検査結果を見て不安はおおむね解消された	13	52.0%
検査結果を見て不安は解消されなかった	10	40.0%
検査結果を見てより不安になった	1	4.0%
合計	25	100.0%

ホームページ上に公表している検査結果を見て、どのような感想を持ったか

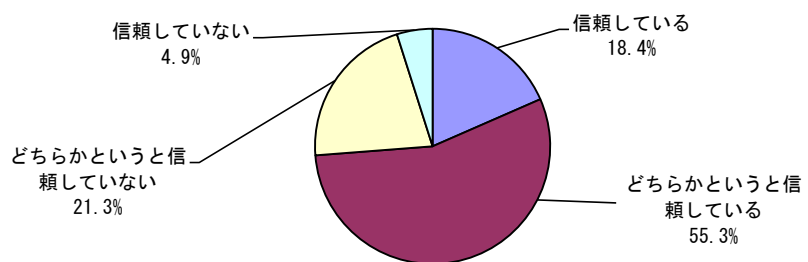


問6 食品にたずさわる関係者等に対する信頼感についてお尋ねします。(回答チェックは各1つ。n=347)

(1) 国などが定める基準(放射性物質の基準、食品添加物の使用基準など)について

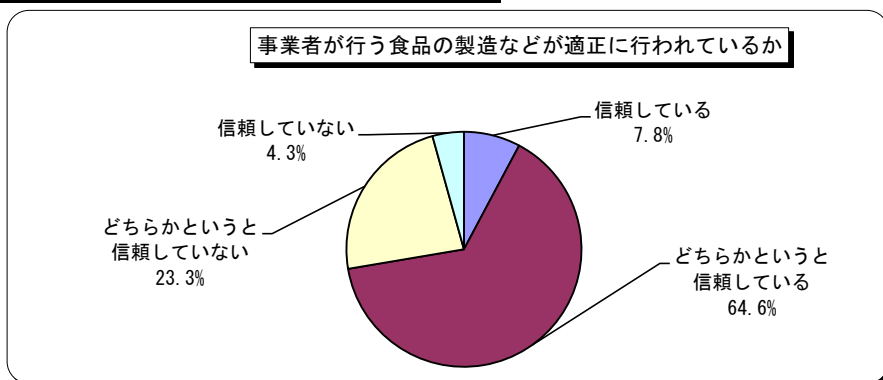
項目	人数(人)	割合
信頼している	64	18.4%
どちらかという信頼している	192	55.3%
どちらかという信頼していない	74	21.3%
信頼していない	17	4.9%
合計	347	100.0%

国などが定める基準



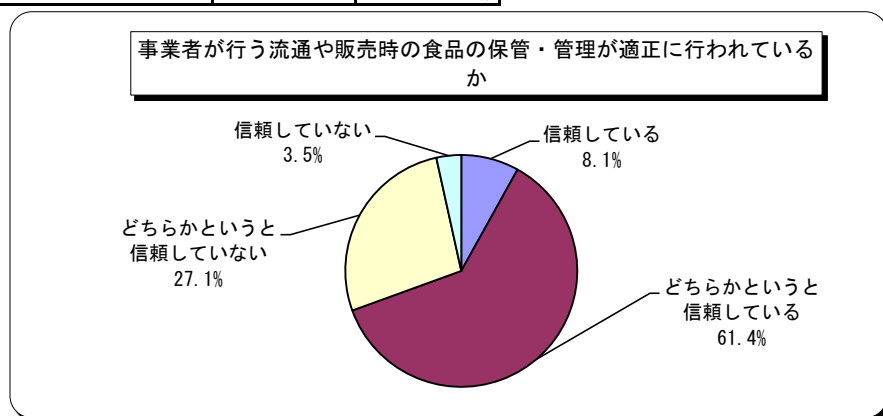
(2) 事業者が行う食品の製造などが適正に行われているかについて

項目	人数(人)	割合
信頼している	27	7.8%
どちらかという信頼している	224	64.6%
どちらかという信頼していない	81	23.3%
信頼していない	15	4.3%
合計	347	100.0%



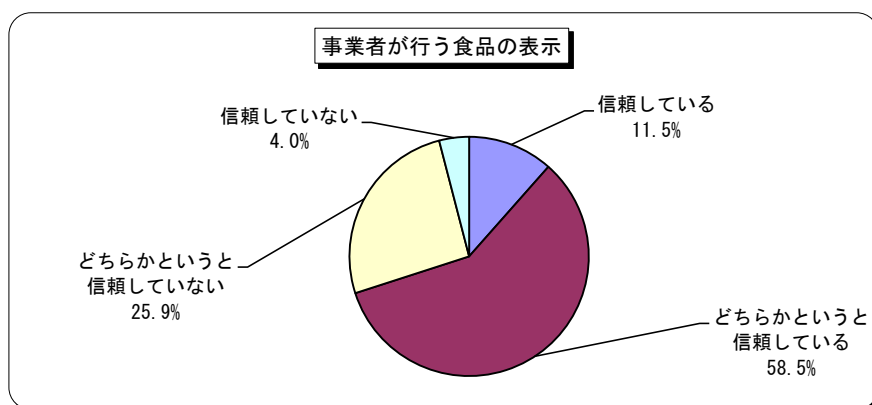
(3) 事業者が行う流通や販売時の食品の保管・管理が適正に行われているかについて

項目	人数(人)	割合
信頼している	28	8.1%
どちらかという信頼している	213	61.4%
どちらかという信頼していない	94	27.1%
信頼していない	12	3.5%
合計	347	100.0%



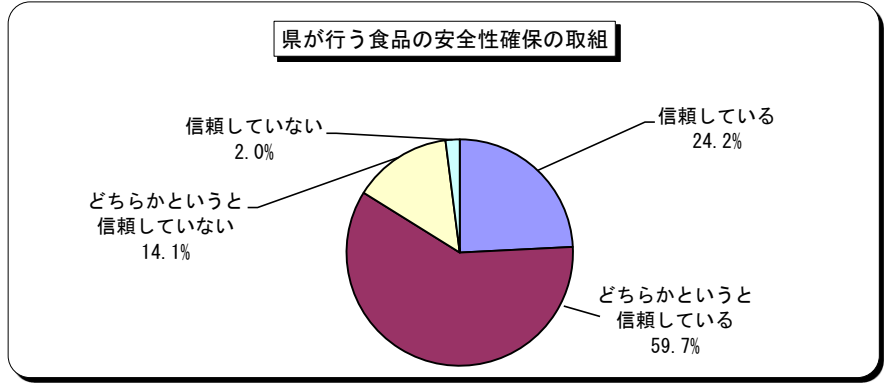
(4) 事業者が行う食品の表示について

項目	人数(人)	割合
信頼している	40	11.5%
どちらかという信頼している	203	58.5%
どちらかという信頼していない	90	25.9%
信頼していない	14	4.0%
合計	347	100.0%



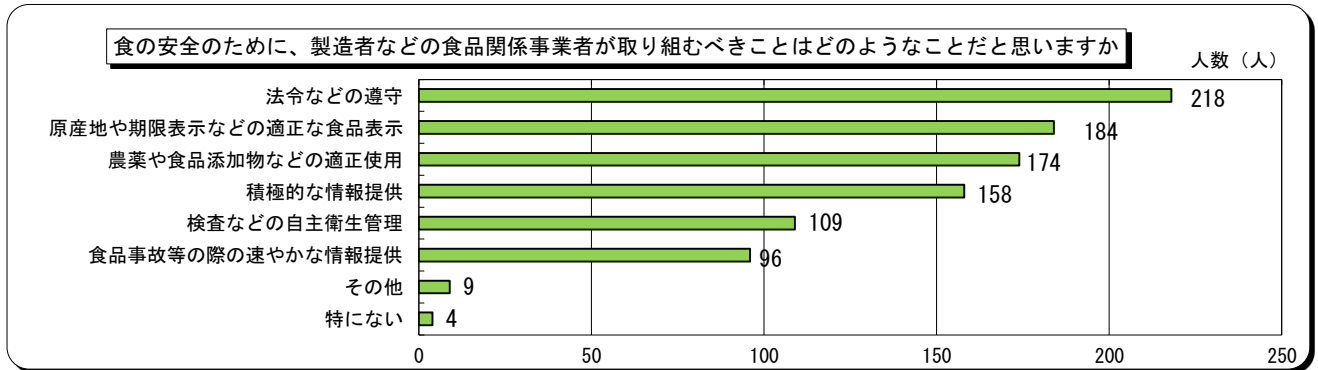
(5) 県が行う食品の安全性確保の取組（飲食店などの立入検査や食品の検査等）について

項目	人数（人）	割合
信頼している	84	24.2%
どちらかという信頼している	207	59.7%
どちらかという信頼していない	49	14.1%
信頼していない	7	2.0%
合計	347	100.0%



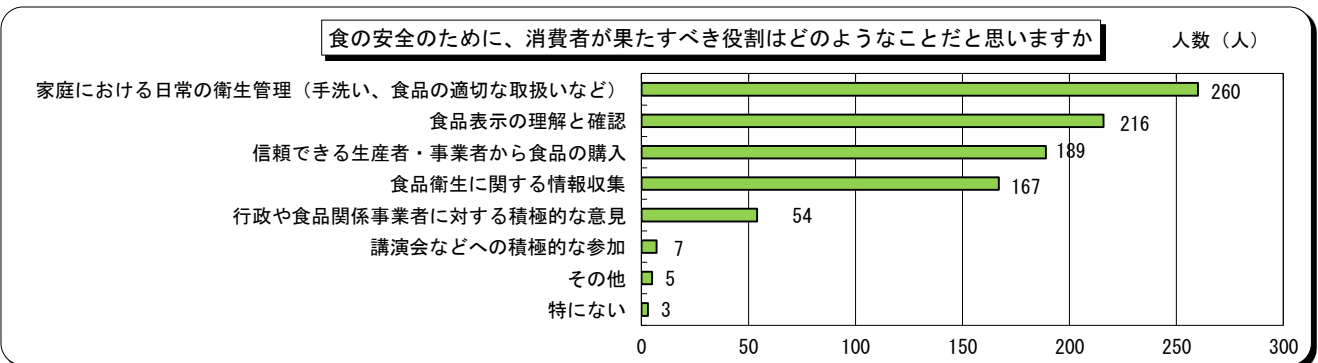
問7 食の安全のために、製造者などの食品関係事業者が取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか？
（回答チェックは3つまで。n=347）

項目	人数（人）	割合
法令などの遵守	218	62.8%
原産地や期限表示などの適正な食品表示	184	53.0%
農薬や食品添加物などの適正使用	174	50.1%
積極的な情報提供	158	45.5%
検査などの自主衛生管理	109	31.4%
食品事故等の際の速やかな情報提供	96	27.7%
その他	9	2.6%
特になし	4	1.2%



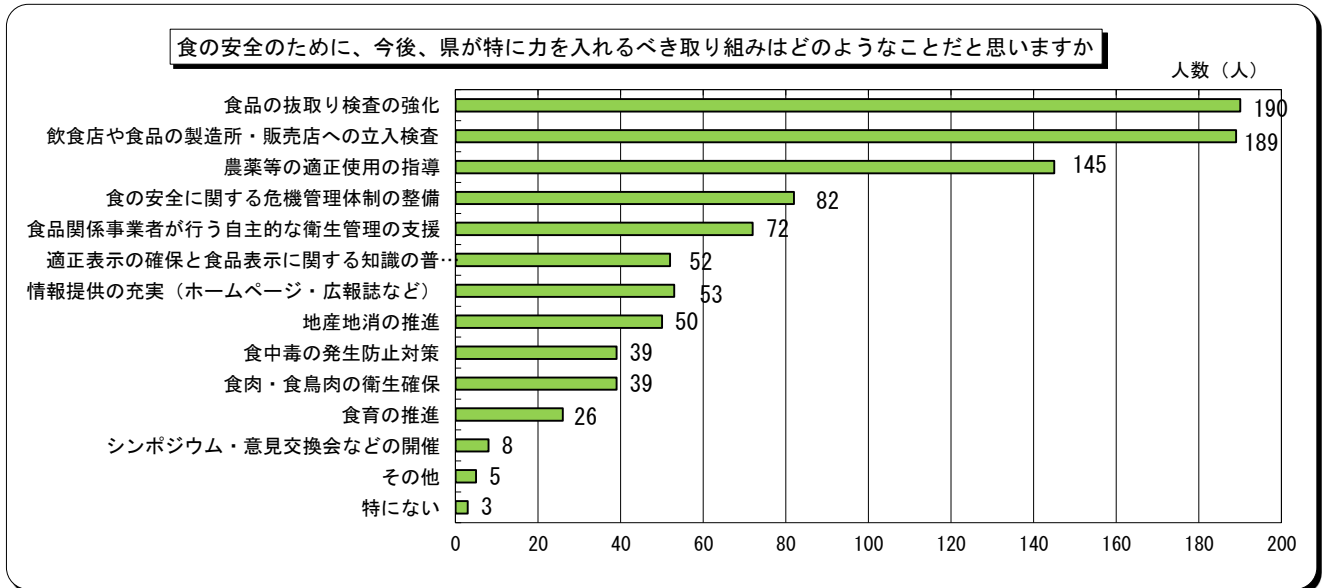
問8 食の安全のために、消費者が果たすべき役割はどのようなことだと思いますか？（回答チェックは3つまで。n=347）

項目	人数（人）	割合
家庭における日常の衛生管理（手洗い、食品の適切な取扱いなど）	260	74.9%
食品表示の理解と確認	216	62.2%
信頼できる生産者・事業者から食品の購入	189	54.5%
食品衛生に関する情報収集	167	48.1%
行政や食品関係事業者に対する積極的な意見	54	15.6%
講演会などへの積極的な参加	7	2.0%
その他	5	1.4%
特になし	3	0.9%



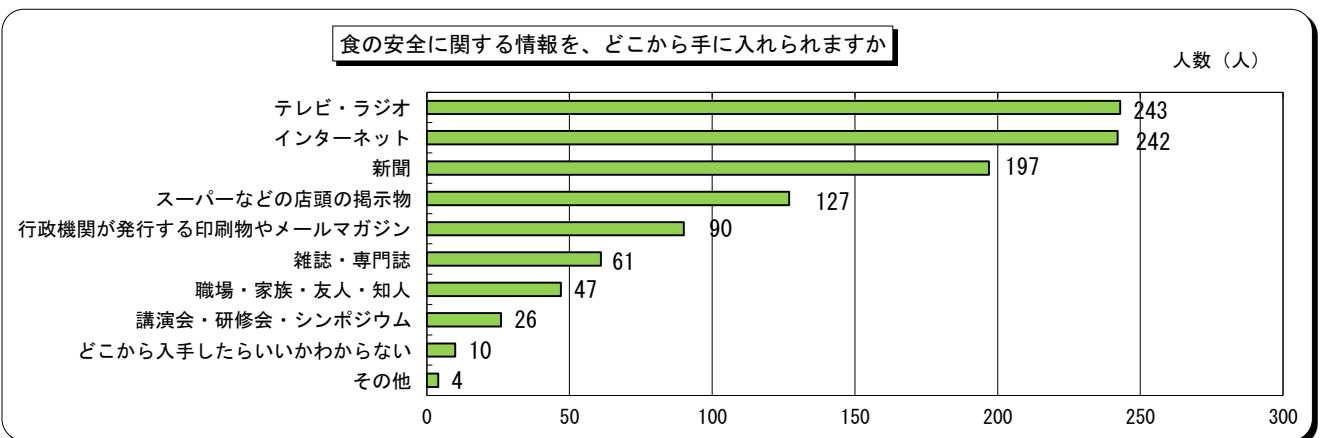
問9 食の安全のために、今後、県が特に力を入れるべき取り組みはどのようなことだと思いますか？（回答チェックは3つまで。n=347）

項目	人数(人)	割合
食品の抜き取り検査の強化	190	54.8%
飲食店や食品の製造所・販売店への立入検査	189	54.5%
農薬等の適正使用の指導	145	41.8%
食の安全に関する危機管理体制の整備	82	23.6%
食品関係事業者が行う自主的な衛生管理の支援	72	20.7%
適正表示の確保と食品表示に関する知識の普及啓発	52	15.0%
情報提供の充実(ホームページ・広報誌など)	53	15.3%
地産地消の推進	50	14.4%
食中毒の発生防止対策	39	11.2%
食肉・食鳥肉の衛生確保	39	11.2%
食育の推進	26	7.5%
シンポジウム・意見交換会などの開催	8	2.3%
その他	5	1.4%
特にない	3	0.9%



問10 食の安全に関する情報を、どこから手に入れますか？（回答チェックはいくつでも可。n=347）

項目	人数(人)	割合
テレビ・ラジオ	243	70.0%
インターネット	242	69.7%
新聞	197	56.8%
スーパーなどの店頭の掲示物	127	36.6%
行政機関が発行する印刷物やメールマガジン	90	25.9%
雑誌・専門誌	61	17.6%
職場・家族・友人・知人	47	13.5%
講演会・研修会・シンポジウム	26	7.5%
どこから入手したらいいかわからない	10	2.9%
その他	4	1.2%



問 1 1 食の安全に関する情報の中で、知りたいと思われることは何ですか？（回答チェックはいくつでも可。n=347）

項目	人数（人）	割合
食品の検査結果	202	58.2%
食中毒事件などの情報	180	51.9%
飲食店などへの立入検査結果	180	51.9%
食の安全・安心に取り組む事業者の情報	170	49.0%
食中毒の予防方法	158	45.5%
食品の回収情報	105	30.3%
食に関する法律など	87	25.1%
講演会・イベントなどのお知らせ	25	7.2%
特にない	5	1.4%
その他	4	1.2%

